

「はばたく中小企業・小規模事業者300社」(主催:経済産業省中小企業庁)で、
鉄道車両整備のデジタルマニュアルの取り組みが評価され表彰されました

首都圏の私鉄各社の鉄道車両整備と点検を行う堀江車輛電装株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:堀江泰、03-5213-4728)は、経済産業省中小企業庁が主催する「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定され、去る12月22日に行われた表彰式で、オンラインにて表彰状が授与されました。

選定基準は、革新的な製品・サービス開発、地域経済の活性化、多様な人材活用において優れた取り組みを行っている中小企業・小規模事業者です。堀江車輛電装株式会社は、ホロレンズ(※1)を使った鉄道車両整備のデジタルマニュアル化を進めており、「生産性向上」、「需要獲得」、「人材育成」の3つの分野で、審査員(※2)による推薦を経て選定されました。

堀江車輛電装株式会社では、今後もデジタルマニュアル化を進めることにより、作業品質の維持・向上はもちろん、技術承継と人材確保についても進めてまいります。

堀江車両の鉄道車両整備・改造事業について

鉄道車両の定期検査をメインとして、特に電装関係と空気制御関係の配管、配線、機器の取り付けならびに台車関係の定期検修を行い、専門性の高さを強みとしています。多くの人々が利用する鉄道車両を下支えて安全、快適を届けるために、今後はさらに幅広い地域で対応できるようにすること、ならびに業容の拡大により、鉄道会社に提案型のワンストップ支援ができる体制を目指しています。

※1 堀江車輛電装株式会社は、創業以来、鉄道事業者の車両整備を請け負う事業を展開してきました。この事業は熟練の技術者に支えられてきましたが、若年層で技術職を選ぶ人材が減少している現状があり、技術承継と人材の確保が喫緊の課題となっていました。そこで、世界でも注目されている最新デバイスであるホロレンズを使って、作業工程のデジタル化に挑戦しました。

このことにより、技術の承継を的確に行えるようになり車両整備技術の精度を維持・向上していくことができます。また、社員教育への活用で、若年層の人材に対して、技術職への興味を持たせるきっかけを創出できると考えています。



実際の作業場所で、ホロレンズを通してデジタルマニュアルを閲覧しながら、作業ができる

※2 審査員は、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、全国信用金庫協会、全国信用組合中央協会、全国商店街振興組合連合会、株式会社全国商店街支援センター、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構、産業技術総合研究所、国際協力機構、国際協力銀行、在外大使館・領事館及び各経済産業局等からそれぞれ推薦をいただき、沼上幹委員(一橋大学経営管理研究科教授)、渡辺達朗委員(専修大学商学部長)を中心とする外部有識者。(経済産業省のニュースリリースより抜粋)

【会社概要】

堀江車輛電装株式会社

■本社 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-3-2 大橋ビル5階
電話 03-5213-4728 ファックス 03-5213-4729

■日高作業所 〒350-1253 埼玉県日高市台462-1 西武鉄道株式会社 武蔵丘車両検修場内

■横浜作業所 〒227-8540 神奈川県横浜市青葉区恩田町704東急テクノシステム株式会社 長津田工場内
設立:1968年6月18日 資本金:1,000万円 代表取締役 堀江 泰

ウェブサイト <http://horie-sharyo.co.jp>

事業概要:鉄道車両の整備・改造・点検、特定労働者派遣事業、有料職業紹介事業、ビルメンテナンス事業